

狛江市立狛江第六小学校「タブレット活用のルール（家庭学習編）」

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立つための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、狛江第六小学校では、「タブレット活用のルール（家庭学習編）」を定めました。狛江第六小学校の全員が、このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

※この「タブレット活用のルール」にある「タブレット」は、学校から貸し出したタブレットのことを表しています。

1 タブレットを使う目的

- タブレットは、家庭での学習活動のために使うことが目的です。ゲームなど、学習活動に関わらないことに使ってはいけません。

2 タブレットを使うときに注意すること

- なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。
- 持ったまま走ったり、地面においたりしません。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使わないようにします。また、日光が強く当たる場所や、ストーブの近くなどにはおきません。
- タブレットの画面は、指または専用のタッチペンでふれるようにします。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、磁石をくっつけるなどは絶対にしません。
- 使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、細かく休けいしながら使います。
- 学校の臨時休業で、家庭学習のために使うときは、学校に行くときと同じような服装で、しっかりと勉強をする気持ちで使います。
- 寝る時刻の30分前には、使うのをやめるようにします。
- 家で使った後に、学校に持ってくる必要がある場合は、家で充電を済ませておきます。

4 タブレットの保管の仕方

- 家では、家の人目の届くところにおいておきます。

5 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近付きすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くを見るなど、ときどき目を休ませます。

6 安全な使い方

- インターネットは正しく使えば学習を広めたり深めたり、生活を便利にすることができますが、中には、あやしいサイトもありますので、先生や家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。あやしいサイトに入ってしまったときは、タブレットを閉じ、家の人に知らせます。学習に関係のないインターネット検索はしません。

7 個人情報など

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
(家庭学習で、タブレットをきょうだいで共通で使う場合をのぞきます)
- 自分や他人の個人情報(名前、住所、電話番号、メールアドレスなど)はインターネット上には絶対に書きこみません。
- SNSには、相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

8 カメラでの撮影

- 先生が許可したとき以外は、カメラは使いません。
- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。

9 データの保存

- タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものだけを保存します。

10 設定の変更

- 先生や、修理する人、管理する人が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定は勝手に変えません。
- タブレットには、今入っているもの以外のアプリケーションを入れないようにします。
また、今入っているアプリケーションを勝手に削除しないようにします。

11 不具合や故障

- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、こわれたり、なくなったりしたときは、学校に連絡し先生に伝えます。
電話：(学校の電話) 03-3480-9981

12 使用の制限

- 『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。